



# 園だより クラス通信

令和6年12月13日  
第152号

## 建学の精神 感謝・思いやり 教育目標

### 神と人々に愛される子ども

素直で思いやりのある子ども  
「ありがとう」「ごめんなさい」が言える子ども  
自分のからだと他人のからだを大切にできる子ども  
神様を通じて善悪のわかる子ども  
世界の人々と仲良くできる子ども



### 「戦争を知らない大人たち」 園長 細谷 實



古代のハンムラビ法典に「目には目を、歯には歯を」という言葉があります。また聖書には「だれかがあなたの右の頬を打つなら、左の頬をも向けなさい」という言葉があります。これらの言葉をどう解釈するかは大変難しいですが、本来は人間の「報復」(リベンジ)したいという欲求に対し「過剰な報復はしてはいけない」、報復は最低限のものに止めるようにという意図と、また暴力に対して暴力を返さないという意図があるようです。しかしながら、国際情勢に目を向けると、首脳、政治家は「報復」という大義名分を掲げ戦争を始め、エスカレートさせているのが現実です。皆様は昨今の国際情勢をどのように感じられるでしょうか。

来年で日本の終戦から80年を迎えます。私は昭和28年生まれで戦争を知らない世代です。日本はじめ各国の首脳、政治家においてもあの大戦を五感をもって体験していない者が多くなっているように思います。私は少年時代に父親からよく大戦の話話を聞きました。父が戦場で負傷して米兵の捕虜となり自決することを考えたという話や、母親からは東京大空襲時の大惨事や食べ物無く苦労した話などの体験談を聞きながら、子どもの私も涙した記憶があります。そして話しの最後には両親は口を揃えて「日本は二度と戦争をしては駄目だ」と言っていたことを今でも覚えています。私のような昭和世代は両親はじめ祖父母より戦争の怖さや悲惨さを聞き、戦争を体験してはいないけれど「戦争はしてはいけない」という思いがあります。ですから世界に戦争体験の首脳や政治家が多かった時代は世界は今より平和で政治的バランスが保たれ前述した言葉が人々の中で機能していたように思います。しかしながら昨今、世界では戦争や紛争が拡大して「核のタブー」が崩れようとしています。そして各国間での平和のバランスが崩れようとしている世界情勢の中で今般、日本被団協がノーベル平和賞を受賞したことは、国際社会をはじめ世界の人々に対して大変意義深い訴えになったと思います。被爆者であり被団協代表委員である田中さん(92歳)のスピーチ最後の力強い言葉「核も戦争もない世界の人間社会を求めて共に頑張りましょう」に感動して涙ができました。

私はじめ戦争を知らない世代が多くを占める今の時代、私たち大人は戦後80年間の永きに渡り戦争の無い平和な日々と生活を享受できたように、今の子どもたちが将来に向けて同じ社会が迎えられるよう、私たち大人が子どもたちに核や戦争の悲惨さを伝えながら、共に平和を願い、頑張っていかなければならないのではないのでしょうか。

Merry Christmas and A Happy New Year !



### 「戦争を知らない子どもたち」 チャプレン 司祭 涌井康福



今でもカラオケなどで歌われているようですが、わたしの少年時代に「戦争を知らない子どもたち」というフォークソングが流行っていました。私は戦後生まれですので戦争の時代を生きた経験はありませんが、知らなくても関係は大いにあるのです。10月の誕生日拝でもお話しさせてもらいましたが、わたしの父は徴兵され戦場に送られました。つらい体験だったのでしょう。あまり戦争の話はしたがりませでしたが「友達が何人も死んでしまった」と、悲しそうに話してくれたことはよく覚えています。仮にその中の一人が父だったとしたら、私という存在はこの世にいないことになっていただいでしょう。それだけでも怖い話ですし、平和であれば出会ったかもしれない多くの人たちが生まれてくることができなかつたと思うと、なんともつらい思いになります。

残念なことに病気や災害で命を落としてしまう方がおられます。つらいことですが人の力だけでは防げないこともたくさんありますが、戦争はどうなのでしょう。人が始めることですから、それを止めることはできませんでしたが、今までにたくさんの戦争があり、たくさんの悲しみ、苦しみを作り出してきたことを知っているはずなのに、人はいまだにそれを無くすることができていません。遠い外国で今も大きな戦いが続いています。最初は食い入るように聞いていたニュースなども、何となく聞き流しているような自分がいます。しかしそれは決して他人事ではないのです。「国は国に向かって剣を上げず、もはや戦うことを学ばない。」これは旧約聖書に記された預言者イザヤの究極の平和がおとすれるという預言です。何千年も前の預言はいつ成就するのか。それは神の力を持ってしか成しえないことなのか。それでも平和を成就させるのは今生きている自分たちなのだと、世界のすべての人が決心するところから始まるのではないかと思えます。

私たちの大事な子どもたちを「戦争を知っている子どもたち」にしてはなりません。



### 「2学期を振り返って」 副園長 阿部萌美



本日無事に第2学期終業式を迎えられましたこと大変嬉しく思います。今学期はたくさんの行事がありました。楽しみながらも一生懸命に取り組む姿が見られたこと大変嬉しく思います。年長さんはみその名物の組立体操はじめ、サッカー大会やご降誕劇等年長児だからできる取り組みが数多くありました。“難しい”“うまくできない”と感ずることもありましたが繰り返し練習する中でできるようになり、その経験を重ねていくうちに“練習すればできるようになる”といことを学び、自信もついてきました。そんな年長さんの姿に「かっこいい!」と憧れを持ち、“自分もやってみよう”という気持ちが生まれた年中さんや年少さん、そしてフレクラスも見よう見まねをしながら色々なことに挑戦しましたね。園児たちの生き生きとした姿がたくさん見られ、成長を感じながら楽しく過ごしていただくことができた2学期でした。

週日行われたクリスマス祝会でもクラスの友達と心を合わせ素晴らしい発表を披露してくれました。発表後の園児たちのやり遂げた表情や姿に感動しました! 園長先生からもおうちの方からたくさん褒めてもらい、大喜びの園児たちでした。クリスマス祝会での経験が園児たちの成長へと繋がり、3学期もさらに成長した姿を見せてくれることと思います。

保護者の皆様には今学期中も多くのご理解とご協力を賜りましたこと、感謝申し上げます。どうぞ、楽しい冬休みとクリスマスをお過ごしください!





2学期は、夏の猛暑が続き … 紅葉の準備ができない内に、冬の寒さ … の訪れ  
 体調管理の難しい中でしたが、何とかみんなで頑張れました。  
 お休みが多く3名だけの教室もありました。福島新体操クラブのエンジェルクラス（幼  
 稚園児）では練習時間が50分ですが、20年以上も伺っている、みその幼稚園年長さんの  
 教室は90分…内容は、体の柔軟・腹筋・背筋は勿論の事、手具（ボール・ロープ・フー  
 プ・リボン・スティック）の操作が主なのですが、教室では手先・足先まで器用に道具を  
 操れるコーディネーションを中心に展開しています。  
 出来るようになった時の喜び・達成感を日々味わってもらっています。  
 12月22日(日)はクラブの発表会を開催するのですが、これ迄は、みそのさんにも発表演  
 目を用意して、冬休みにも関わらず参加していただいていたいました。今年度からはクラブ内  
 発表の形になるのですが、園内教室ではゆっくりいろいろな手具の操作を伝える事ができ、  
 クラブ会員より習得率が更に上がってきたようです。小学校に上がる前に、色々な物を扱  
 えるようになる（リボン結びも、鞠つきも）にも、ゆっくり取り組めレベルがとても上  
 がってきました。 先ずは体験する事！が必須のようです。

新体操教室  
 体づくり教室  
 講師 水戸真由子



アンナ先生は、みその幼稚園のみんなのことがとても大好きです！ヨガ教室でみんなと  
 会えることをいつも楽しみにしています。2学期からはとても愛らしいラズベリー組さん  
 もヨガを始めましたね。アンナ先生の動きを見て、真似をしながら一生懸命に取り組んで  
 くれました。3学期も一緒にヨガを楽しみましょう！

また年中いちごみるく組・年長メロン組のみんなは、自分の身体と向き合う時間を大切  
 にして心と身体をしっかりとコントロールして段々と自分の身体を上手に動かせるようにな  
 ってきましたね。2学期もいろいろなことに挑戦し、心も身体もまた1つ大きくなりました  
 ね。教室の終わりに大好きなみんなとたくさんハグすることができ、アンナ先生もパ  
 ワーをもらうことができましたよ♪

明日からは冬休みですね。ぜひ、お家でもお父さん・お母さんと一緒にいろいろなヨガ  
 のポーズに挑戦してみてください！

また3学期もアンナ先生と心と身体をたくさん動かして、ヨガを楽しみましょうね。ご  
 家族での良きクリスマスとお正月をお迎え下さい。

ヨガ教室  
 講師 細谷アンナ



Hey there all of you! How's it going? The end of the year is approaching so  
 you know that there's a holiday coming up right? This also means that there  
 will be no English time BUT...of course after the holidays we will continue  
 having a great time together. I always say this and keep saying it that...I am  
 sooooo proud of all of you! No matter what we do during English, you always  
 know the meaning and remember all of it as well! Many of you know a lot of  
 words and some of you can say whole sentences already! Isn't that amazing?  
 HOW ARE YOU? WHERE ARE YOU FROM? WHAT COLOR IS THIS? I GO TO  
 TOKYO those are just a few you already know. I had a great year with all of you  
 and I will miss you during the holidays but we will see each other very soon and  
 going to have a blast as always! I am always happy to spend time with each  
 and every one of you. Keep doing your best and don't worry because Errie will  
 always help you and is always there for you. We can do it and are going to do  
 this together okay? I hope you'll have a wonderful holiday and can't wait to  
 see you all again! Catch you later alligator!

英語あそび  
 講師 Erwin Smit



イベントがたくさん、子供たちにとっても忙しい2学期。  
 恒例のサッカー大会で、日頃のがんばりを保護者のみなさんの前で披露した、  
 小さなサッカー選手たち。楽しみながら、仲間と協力して勝負する心の強さも育  
 みました。

うそっこあそびは、ドキドキでしたね。やまばやオオカミ、ワニとの世界に  
 入り込んで一生懸命になった子供たち、めいっばいやりきったあとの達成感はまだ  
 成長の種となり、みんなを大きくしたようでした。

プレクラスさんの体育教室も始まりました。手探りの子供たち、ひとりひとりが  
 体育を通じて体を動かすことが大好きになるよう、一緒に走り回って楽しんで  
 2学期でした。

冬休みは、たのしいことがいっぱいですね。たくさん外で遊んで、またパワ  
 アップしまみんなと年明けに会えるのが楽しみです！

サッカー教室  
 体育教室  
 体づくり教室  
 講師 渡邊剛亮





本日第2学期終業式を迎えることが出来ました。今学期は行事が盛りだくさんで、クラス皆様が様々な事に挑戦し、心も身体も大きく成長した学期でした。

運動会ではみその幼稚園名物の組立体操に挑戦しました。お友だちの命を背中に乗せている重みをしっかり感じながら、真剣に練習に取り組むことが出来ました。技が完成した時、保護者の皆様から拍手をもらった時は達成感を感じることが出来たことと思います。組立体操を通してクラスの絆がより深まったように感じました。

そしてクリスマス祝会では「イエス・キリストご降誕劇」に挑戦しました。園長先生から「自分が取り組む役は神様から与えられた役」ということを常に意識し、神様にプレゼントすることが出来るよう自分の役に責任を持って練習に取り組んでくれました。イエス様にもその気持ちがしっかりと届いたことと思います。

沢山の行事を通して挑戦する気持ち、出来たときの達成感を感じることが出来た2学期となりました。次は幼稚園生活最後の3学期です！卒園までのカウントダウンも始まりますが、楽しい思い出をたくさん作りながら就学への準備もしていきましょうね☆

保護者の皆様には今学期も多くのご理解、ご協力を賜りまして本当にありがとうございました。3学期も楽しく、仲良く過ごしていきたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願い致します。素敵なクリスマス、お正月をお過ごしください。

年長メロン組  
担任 渡邊麻衣子



本日無事に2学期終業式を迎えることが出来ました。

2学期もたくさんの行事や園生活を通して心も身体も大きくなったいちごみるく組さん！いつも元気に自分から挨拶をしたり、困っているお友達に声をかけてあげたり、クラスで声を掛け合って思いやりの気持ちを持ちながら過ごして行くことが出来ました。真ん中のお兄さんお姉さんとして素敵な姿がたくさん見られました。

先日行われましたクリスマス祝会では初めての舞踊劇に挑戦し1人ひとりがどの役も大切であることを理解しながら取り組み、いちごみるく組さんみんなで心を1つに合せて「もたろう」を発表することが出来ました。イエス様への素敵なプレゼントになったのではないかと嬉しく思います！

次はいよいよ3学期！憧れの年長さんに向けての心の準備をしながらみんなで元気に楽しくそして仲良く過ごしましょうね。

保護者の皆様には今学期中も多くのご理解ご協力を賜り、温かく見守っていただきまして本当にありがとうございました。

どうぞ素敵な冬休みをお過ごしください。

年中いちごみるく組  
担任  
指導主任 佐々木美穂  
水口由美子



今学期も元気いっぱいにご過ごすことができたラズベリー組さん。毎日元気いっぱいのラズベリー組さん♡「やってください」が多かった1学期に比べ、プレザーのボタンやスマックの着脱、たたみ方等できることがたくさん増えていきましたね。自分でできたことの喜びや達成感が自信へと繋がってくれました。自分のことだけではなくお友達が困っていると「どうしたの?」と心配し、優しく声をかける姿もあり「思いやり」のお心も大きく成長してくれたこと嬉しく思います。何度も練習を重ねて投げ方を覚えた玉入れ、ボンボンを持って上手に場所交代ができた遊戯、かけっこも転ぶことなく最後まで走り抜くことができた運動会。丸山先生の体育遊びでは全員で力を合わせてワニと戦い喜びを味わうことができ、心と身体をたくさん動かし楽しむ姿を見せてくれました。そして先日のクリスマス祝会でも大きな声で歌を歌いながらニコニコ笑顔で素敵な発表をしてくれましたね。行事だけではなく園での様々な場面でそれぞれの成長を感じることができとても嬉しく思っております。3学期も今までの経験を大切に大きく成長してくれることを期待しております。来年もどうぞよろしくよろしくお願い致します。素敵なクリスマス、新年をお迎えください。

年少ラズベリー組  
担任 三川智子  
安藤初実



2学期は3名の新入園児を迎え11名となり、さらに元気いっぱい賑やかになりました！1学期と比べると、友達と一緒に遊ぶ姿やお休みの子を心配する姿など友達との関わりがどんどん増えていたり、自分のことは自分で出来るようにと先生達の手本を真似して頑張ったり取り組んだり、出来ないことや困った時に黙ったまま目でアピールするのではなく「やってください」や「〇〇したかった」など言葉にして気持ちを伝えたりと、毎日の園生活を通してプレクラスらしい成長の姿を様々な場面で感じております。2学期からは合同礼拝に参加するようになりました。合同礼拝は、話を聞く時間だと分かり、座り方やお祈りの姿勢など年長さんの真似をしながら静かに参加出来るようになりました。神様の存在を知り、神様を通して約束事を確認しながら過ごすことが出来ました。2歳児クラスですが「みその幼稚園」のお友達として心も大きく成長したこと嬉しく思います。

先日のクリスマス祝会ではプレクラスさんらしく可愛い発表をすることが出来ました！1学期にはなかった“場所移動”も出来るようになり、踊りも上手に踊っていて一人ひとりの成長を感じました。きっとイエス様にもみんなの気持ちが届いたことと思います。

保護者の皆様には今学期中も多くのご理解ご協力を賜り、温かく見守っていただきまして本当にありがとうございました。素敵なクリスマスそして新年をお迎えください。

プレクラス  
担任  
副園長 阿部萌美  
渡邊可奈子

